

令和4年3月24日  
石川県水産総合センター  
内水面水産センター  
担当者：永井、山岸  
TEL：0761-78-3312

### 放流用カジカの採卵について

石川県水産総合センター内水面水産センターでは、犀川などの河川に放流するカジカの種苗生産を実施しており、現在、その採卵作業がピークを迎えています。カジカの稚魚は、センター施設内で4～5ヶ月間育成された後、25,000尾が内水面漁業協同組合等に配布され、県内の河川に放流される予定です。

この度、報道機関の皆様を対象に下記のとおり採卵作業の説明及び撮影の機会を設けさせていただきます。

### 記

#### 【採卵作業の概要】

日時：令和4年3月29日（火）10時から

場所：内水面水産センター（加賀市山中温泉荒谷町口-100）

内容：

- ・カジカの産卵床（L型鋼）を20基入れた水路に、カジカの親魚を収容し、自然産卵させます。
- ・産卵床に産み付けられた卵を回収して、ひな段式の水槽に移し、ふ化直前まで管理します。
- ・ふ化までの期間は、積算水温（1日の平均水温の累計）で決まり、積算水温が280～300℃に達するとふ化します。
- ・本日採取した卵は、4月下旬頃にふ化する予定です。また、採卵は4月下旬まで続きます。
- ・採卵総数は10～15万粒を目標としており、体重0.2g以上の種苗約25,000尾を7～10月に配布する予定です。



人工産卵床に産み付けられた卵

※取材にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用及び手指の消毒、検温への協力等をお願いいたします。